



「対立のメカニズムを知ろう」

～関係性を構築するためのコミュニケーション～

「住民と障害者」や「障害者どうし」や「福祉事業所と住民」などの間で不一致・対立・衝突・確執など各分野で意味合いは変わりますが、相談支援を進めるうえで対立や苦情などに出会うこともあると思います。

障害がある方を支援する時にこうした負の関係性への対応は苦手な人も多いと思います。

今回の研修ではこのような対立やコンフリクトへの対応を研究されている講師から実践的なお話を伺います。

基幹・計画・一般・児童相談支援の事業所を対象に一度は聴いておいてほしい内容ですので是非ご参加ください。

日時

2025年（令和7年）10月2日（木）

受講無料

時間

13:30～15:30

場所

こうべ市民福祉交流センター 303教室
(神戸市中央区磯上通3丁目1-32)

定員

(48人)

対象

兵庫県内の相談支援事業所の相談員等、市町の職員

内容

相談支援を進めるうえでのトラブル等の問題解決などについて

講義

大阪公立大学都市科学・防災研究センター/大学院現代システム科学研究科
教授 野村 恭代 さん
(裏面にプロフィールを掲載)

グループワーク

参加の皆さんで意見交換しましょう

主催

一般社団法人兵庫県相談支援ネットワーク
HYOUGO Soudan Network



<https://hyougo-soudan-net.jp/>



申し込み

二次元コードからお申込みください



※9月29日（月）締切（先着順）

<https://www.e-hyogo.elg-front.jp/hyogo/uketsuke/form.do?id=1757642910831>

野村恭代さん プロフィール



〈プロフィール〉 大阪大学大学院人間科学研究科修了。専門社会調査士、社会福祉士、精神保健福祉士。医療法人に勤務中、生活のしづらさのある人の住まいに対する「施設コンフリクト」を知る。解決策が見出せないため自身で研究することに。2018年10月からは、防災やつながりがテーマの番組「ハートフルステーション」（YES-fm, 毎週水曜日 12:15～）のパーソナリティを担当。著書に『「障害者」は私たちにとって「やっかいなもの」なのか』（東信堂,2024）、『福祉防災のはなし』（技報堂出版,2022）、『地域を基盤とした福祉のしくみ』（東信堂,2022）、『地域を基盤としたソーシャルワーカー住民主体の総合相談の展開』（中央法規,2019）、『施設コンフリクト-対立から合意形成へのマネジメント』（幻冬舎/2018）などがある。

会場のこうべ市民福祉交流センターへのアクセス

○神戸市中央区磯上通3丁目1-32

- ・JR「三ノ宮駅」、阪急・阪神・地下「神戸三宮駅」から徒歩15分
- ・市バス⑦系統「市民福祉交流センター前」の正面
- ・ポートライナー「貿易センター」から徒歩5分

（貿易センター駅から地上への連絡は階段の利用となります）



※公共交通機関でお越しください。

神戸市webページより

お問い合わせ

地域支援センターあいあむ （担当：濱口）

メール: aiamu@mbr.nifty.com

Tel: 079-280-3740